

# 地域防犯のリーダーに

◇ 公明議員が激励のあいさつ ◇

## 大学生らが集い研修会開く

神奈川県



「セーフティかながわユースカレッジ」であいさつする(右から)赤井、西村、谷口の各議員

公明党神奈川県議団の赤井和憲、谷口和史、西村恭仁子の各議員は

先ごろ、横浜市内で開かれた大学生らの自主防犯ボランティアを育成する研修会「セーフティかながわユースカレッジ」に出席し、あいさつした。

同カレッジは2010年12月の本会議で、地域の自主防犯活動を

活性化するための方策を求めた党県議団の鈴木秀志議員の主張を受け、若い世代が各地の自主防犯活動に参加できるよう、県が昨年度からスタートした取り組み。

今回のカレッジには、県内各地から大学生26人、高校生20人、社会人1人の計47人の若きリーダー候補生が集い合い、自治体や学生団体による先進的な防犯活動、インターネッスを活用したサイバー犯罪に対する取り組みなどを学んだ。

この中で、あいさつしたことを紹介。その上で、「皆さんの活動をしっかり支えながら、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に力を尽くしたい」と述べた。